

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

色

<テーマの設定理由>

誕生会の出し物、色水マジックを見て色の混ざりに興味を持ったり、一人ひとり好みの色が出てきた。

2. 活動スケジュール

1, 色探し 2, 混色 3, 自分だけの花作り

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

色カード、白紙、絵の具（赤、黄、青、白）、パレット、新聞紙、画用紙、水のり

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- 1, 色カードを持ちながら公園や道中でどんな色があるか、探す。
- 2, 絵の具（赤、黄、青、白）を混ぜるとどんな色が出るか、紙の上で色を混ぜる。
- 3, 絵本「どのはないちばんすきなは何？」に沿って、紙をちぎったり貼ったりしながら自由に花を作る。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- 1, 色カードを見ながらその色の物にカードをあてたり、「これも〇だね」と言ったり、子どもの目線で見えるものだけでなく、空や自分より高い木を見ながら色を探した。また、葉の色は緑と黄緑があると少しの色の違いも気がついていた。
- 2, 絵の具で色を混ぜながら「赤と青混ぜたら紫」など、混色で出来る色を発見して知らせていた。混ぜたらできた色同士をまた混ぜて、新しい色を作っていた。
- 3, 「プリンセスみたいなおはなににする」と作りたいお花をイメージしながら、細長くしたり小さくしたり大きさにちぎったり、各々が自由に自分だけのお花を作った。

<写真>



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

名前には表せない色があったり、子どもたちが気づく「～色に似てる」と発することがあったりした。混色をしていく中で、子どもたちにしか生み出せない色があると気が付いた。